道　進路だより　第5号

令和8年9月2日
新座市立第三中学校　進路指導部

「考える」から、「決めて動く」へ

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。これまでみなさんは「どのような高校があるのか」「自分にはどのような高校が合うのか」を調べてきたと思います。2学期はそれをもとに進路を少しずつ具体化していく必要があります。まだ、迷っていても大丈夫ですが、「迷ったまま何もしない」のではなく、調べる・見に行く・相談する・学ぶという行動を重ねていきましょう。そして12月に「やるべきことはやった」と胸を張って言える2学期にしていきましょう。以下に「2学期に大切にした3つのこと」を載せます。

1　決める	2　伸ばす	3　整える
進路を具体化する	**力はここから伸びる**	**毎日の生活を受験生らしく**
学校説明会や文化祭、成績、外部テストの結果などを参考に、志望校や併願校の候補を絞っていきます。「行けるか」だけでなく、「そこで3年間頑張りたいか」も大切です	今の成績だけで結果が決まるわけではありません。授業・定期テスト・家庭学習を積み重ね、苦手を一つずつ減らしていきましょう。	提出物、時間、授業への取り組み、生活リズムを整えましょう。特別なことより、当たり前のことを毎日続ける力が受験を支えます。

2学期の進路関係予定　(赤字は4月に配布したものから変更や追記)

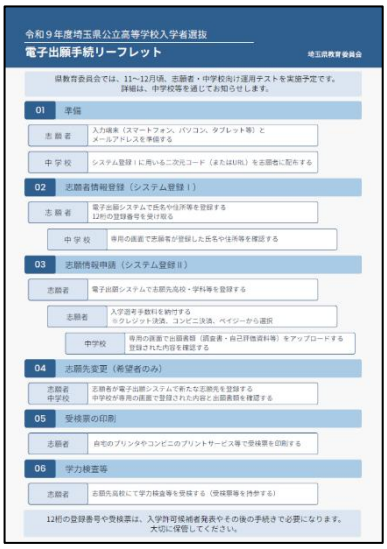
	ロードマップ	進路関係事項	試験関係
9月	**情報を集め直す 学習課題を明確にする**	高校の体験入学・学校説明会・文化祭 進路希望調査(第2回)⑩～⑰ 特別活動の確認⑩～⑰	北辰テスト(第4回)⑥ 校長会テスト(第1回)返却⑪
10月	**学校を比較する 志望校の候補を絞る**	高校の体験入学・学校説明会	北辰テスト(第5回)⑪ 校長会テスト(第2回)㉒
11月	**面談や相談をして受験の組み合わせを考える**	私立高校の入試個別相談会 三者面談(第2回)⑨～⑬ 受験用証明写真撮影(希望者)⑪ 進路希望調査(第3回)⑯～㉕	北辰テスト(第6回)⑧ 校長会テスト(第2回)返却⑥ 期末テスト㉖㉗
12月	**受験校を具体化し 入試本番へ準備を進める**	私立高校の入試個別相談会 三者面談(第3回)⑯⑰ 成績記録通知書の配布㉔ 出願書類等の準備開始	北辰テスト(第7回)⑥ 専門学校の入学試験

「行ける高校」を探すだけでなく、
「行きたい高校に近づくために、今の自分に何ができるか」を考えましょう

第2回の進路希望調査と特別活動については次号の進路だよりで詳細をお伝えしますが、ご家庭でも事前に話し合いや確認をしておいて下さい。

県公立高校の出願について

埼玉県のHPに右の**「令和9年度埼玉県公立高等学校入学者選抜電子出願手続きリーフレット」**がアップされました。11月～12月頃に運用テストが実施される予定とのことです。詳細が分かり次第お知らせをしますがご家庭でも確認をお願い致します。電子出願手続きについて現状で分かっていることを以下にまとめました。



行うこと(行えること)	行えないこと
・出願・志願先変更・志願取消	・大宮中央通信制課程への出願
・入学選考手数料の電子収納	・欠員補充、秋季募集への出願
・受検票の印刷	・学力検査等の措置願の提出
・入学許可候補者の確認	・追検査受検願等の提出
・学力検査得点の確認	

私立高等学校等における学費軽減の補助について

埼玉県では、私立高等学校等に通われる家庭の教育負担金の軽減を図るため、国の就学支援金のほかに、高等学校と連携して独自の学費軽減の補助を実施しています。先日、私学協会の説明会に参加した際に聞いてきた本年度の大まかな変更点や補助の特徴を以下にまとめました。詳細は埼玉県総務部学事課のHPを参照してください。



※上記リーフレットは進路のclassroomにもアップします。

・学費軽減補助は奨学金とは異なり返済の必要がない。
・授業料は年収に関係なく、457，200円の補助がある。(生活保護受給者は全額補助)
・施設費等納付金は世帯収入500万円未満→200，000円の補助がある。(生活保護受給者は全額補助)
・入学金は世帯収入500万円未満→223，000円の補助、世帯収入609万円未満→100，000円の補助がある。
・学用品代等補助も世帯収入490万円未満までに来年度から拡大する。

夏休みの神頼み！

話は変わりますが、先生方は夏休みも皆さんの進路のことを考えてくれていました。古川先生は陸上部の全国大会の合間に山口県の防府天満宮で合格祈願をし、「当たり矢」を買ってきてくれました。学年の神棚に飾ってあります。合格間違いなしです！



保護者の皆様へ

2学期は、お子さまが迷ったり、気持ちが揺れたりしながら進路を具体化していく時期です。結論を急ぐよりも、「何を大切にして高校を選びたいのか」を一緒に確認していただければと思います。学校でも面談や日々の相談を通して支援していきます。2学期もよろしくお願い致します。